８　目的別主要事業概要

１　議会費

議会は、議事機関として団体意思の決定や執行機関に対する監視機能とともに、住民の負託に応える責務を担っており、その権限・役割を認識し、機能を果たすため、本会議や委員会などの議会活動を行い、あわせて議会での審議結果などをお知らせする議会広報紙を４回発行しました。

また、先進事例の調査研究や兵庫県町議会議長会が主催する研修会等へ参加するなど、議会機能の充実向上に努めました。

なお、提出された請願４件、陳情・要望等７件については、いずれも委員会に付託審査し、また国等に対して意見書３件を提出しました。

主な活動内容については、次のとおりです。

（１）本会議の開催状況（平成２５年４月～平成２６年３月）

| 回数 | 回次及び会期 | | 会期日数 | 会議日数 | 一般質問 | 傍聴者 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 第365回定例会 | 6/11～6/25 | １５日 | ３日 | １０人 | １１人 |
| 2 | 第366回臨時会 | 7/30 | １日 | １日 | ― | ― |
| 3 | 第367回定例会 | 9/11～9/26 | １６日 | ３日 | ９人 | １人 |
| 4 | 第368回定例会 | 12/10～12/20 | １１日 | ３日 | ９人 | ３人 |
| 5 | 第369回定例会 | 2/25～3/26 | ３０日 | ４日 | ５人 | １０人 |
| 合　　計 | | | ７３日 | １４日 | ３３人 | ２５人 |

（２）常任委員会の活動状況（平成２５年４月～平成２６年３月）

| 会　議　名 | | 開会中 | 閉会中 | 計 |
|---|---|---|---|---|
| 常任委員会 | 総務文教 | ８回 | ３回 | １１回 |
| | 生活建設 | ８回 | ３回 | １１回 |
| 委員協議会 | 総務文教 | ３回 | ５回 | ８回 |
| | 生活建設 | ２回 | ４回 | ６回 |
| 常任委員会<br>(行政視察) | 総務文教 | 平成26年1月27日・29日<br>○京都府八幡市、大阪府柏原市 | | |
| | 生活建設 | 平成 26 年 1 月 30 日・31 日<br>○三重県名張市、三重県伊賀市 | | |

注）行政視察は、委員会の開催回数に含まない。

（３）特別委員会・その他の委員会等の活動状況

（平成２５年４月～平成２６年３月）

| 区　分 | 会議名及び開催回数 |
|---|---|
| 特別委員会 | ○議会広報特別委員会（１６回）<br>　－行政視察－　平成25年11月14日・15日<br>　　　　　　　　鳥取県大山町、兵庫県香美町 |
| | ○新名神高速道路対策特別委員会（２回） |
| その他の委員会等 | ○議会運営委員会（１３回） |
| | ○全員協議会（４回） |

注）行政視察は、開催回数に含まない。

（４）議案付議件数と審議結果（平成２５年４月～平成２６年３月）

| 区　分 | 付議件数 | | | | 審議結果等（左の内訳） | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 町長提出議案 | 議員提出議案 | 請願 | 計 | 可決 | 修正可決 | 決議 | 否決 | 同意 | 認定 | 承認 | 議決不要 | 採択 | 不採択 | その他 | 計 |
| 第３６５回<br>定　例　会 | 13 | 1 | 2 | 16 | 10 | | | | 1 | | 3 | | 1 | 1 | | 16 |
| 第３６６回<br>臨　時　会 | 1 | | | 1 | 1 | | | | | | | | | | | 1 |
| 第３６７回<br>定　例　会 | 15 | 1 | | 16 | 6 | | | | 2 | 2 | | | | | | 10 |
| 第３６８回<br>定　例　会 | 11 | | 1 | 12 | 9 | | | | 2 | 6 | | | | 1 | | 18 |
| 第３６９回<br>定　例　会 | 36 | 3 | 1 | 40 | 35 | | | | 4 | | | | 1 | | | 40 |
| 合　計 | 76 | 5 | 4 | 85 | 61 | | | | 9 | 8 | 3 | | 2 | 2 | | 85 |

注）町長提出議案に報告案件は含まない。議員提出議案に、意見書案・決議案を含む。

（5）その他

ア　議会だよりの発行状況

| 号　数 | 発行年月日 | 掲載定例会 |
|---|---|---|
| 第１４７号 | 平成25年 5月 1日 | 第３６４回　３月定例会 |
| 第１４８号 | 平成25年 8月 1日 | 第３６５回　６月定例会 |
| 第１４９号 | 平成25年11月 1日 | 第３６７回　９月定例会 |
| 第１５０号 | 平成26年 2月 1日 | 第３６８回１２月定例会 |

注）発行部数は、各号とも１１，８００部

イ　研修会等への参加状況

| 研　修　名 | 開催場所 | 開催月日 | 参　加　者 |
|---|---|---|---|
| 議長研究会 | 神戸市 | 7月8日・9日 | 議長 |
| 全議員研究会 | 上郡町 | 10月1日 | 議長、議員14人 |
| 市町正副議長研修会 | 神戸市 | 10月18日 | 議長、副議長 |
| 議長全国大会 | 東京都 | 11月12日・13日 | 議長 |
| 地方行政課題研究会 | 神戸市 | 11月21日 | 議長、副議長 |
| 議会広報研究会 | 神戸市 | 1月23日 | 議長、委員6人 |
| 議会運営委員研究会 | 神戸市 | 2月3日 | 議長、委員6人 |

２　総務費

（1）総務管理費

職員研修事務費では、自立と責任ある地域運営が求められる地方分権の時代において、明日の猪名川町を担う職員を養成するため、引き続き基本研修、特別研修、派遣研修、職場研修、人権同和研修、町政調査研究研修等を実施しました。

交通安全啓発については、尊い人命を交通事故から守るため、全国交通安全運動等に合わせて町交通安全推進協議会と連携を図り、年４回の街頭啓発活動や電光掲示板の活用などにより随時啓発を行いました。

また、子どもや高齢者など交通弱者の交通事故が多発していることから、子どもに交通ルールの順守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるため、幼児を対象とした幼児交通安全教室（うさちゃんクラブ）の開催や保育園、幼稚園、小学校、中学校、子育てグループを対象とした交通安全指導を行うとともに、川西警察署・川西交通安全協会の協力を得て、

大陽猪名川自動車学校で高齢者を対象とした「シルバー安全運転講習会」を実施しました。

防災対策費では、災害時の確実な通信手段を確保するために、デジタル防災無線システム実施設計業務委託を実施しました。また、ハザードマップを刷新し、地域防災計画についても改訂しました。

静思館運営費では、正面入り口付近の駐車場や表門までの通路などの環境整備を行うとともに、老朽化した井戸小屋については保存を目的とした改修を実施しました。

防犯対策費では、空き巣や車上ねらいなどの犯罪の未然防止、子どもたちの安全確保や住民の防犯意識の向上を図るため、青色回転灯を装着した公用車による早朝及び勤務に合わせたパトロールを実施しました。さらに自主防犯グループが実施する青色回転灯装備車による防犯パトロールを支援しました。また、犯罪が起きにくい環境づくりに努めるとともに、地球温暖化推進事業として、ＣＯ2の排出量削減及び電力料金の節減を図るため、防犯灯については、水銀灯からＬＥＤ灯への移行を実施しました。

コミュニティ推進事業費では、「まちづくり協議会」を中心に、各自治会・地域における各種団体との横断的な連携・情報交換を図るとともに、住民の参画と協働による地域コミュニティのさらなる推進に向け支援を行いました。また、地域での活動の中心となっていただける人材育成を目的に、地域リーダー養成研修を実施しました。

シニア世代生きがいづくり事業費では、シニア世代料理教室を３回実施し、食を通したシニア世代の生きがいづくり事業を実施しました。また、シニア世代が蓄積してきた知識、経験、技能を気軽に語っていただく「わたしたちのまちかど講演会」を３回実施しました。

広報事業費では、本町の広報媒体である「広報いながわ」を毎月１回発行し、文字の大きさやレイアウトなど高齢者にもわかりやすく、住民だれもが読みやすく魅力のある情報の発信に努めました。また、ひょうご防災ネットのお知らせメール機能の活用に加え、新たに町公式のＦacebookページを立ち上げるなどして、情報手段の多様化や個々のライフスタイルの変化にあわせた電子媒体による情報発信の充実に努めました。

広報メディア拡大費では、町の自然・歴史・文化・イベントなど、まちの魅力を伝えるため、広報動画「きらっと☆いながわ」を２２作品制作し、町ホームページ及び動画配信サイトを通じ、町内外に向けて本町の魅力を積極的に紹介しました。

法律・行政相談では、それぞれ月１回開催し、計６８件の相談を受けました。

国際交流事業費では、町国際交流協会へ助成を行い、同協会が実施した英語スピーチコンテスト、高校生姉妹都市派遣・受入れ、エイブル・アートなどにより、国際交流・国際

理解の推進に努めました。また、オーストラリア・バララット市との姉妹都市提携２５周年を迎え、２２名の親善訪問団を受け入れました。調印式をはじめとする記念式典及び一連の記念事業を執り行い、また訪問団の滞在中にはいながわまつりへ参加するなど、交流を通して姉妹都市とのさらなる関係強化に努めました。

町内循環バス運行事業費では、高齢者等で車を運転しない人の移動手段の確保を目的として２台で運行しているコミュニティバス「ふれあいバス」について、運行に際しての見直し基準を策定し、利用者数が少ない路線にあっては、原因の分析を行うことで運行内容を見直すこととしました。

企画事務費では、第五次猪名川町総合計画前期基本計画が、目標年次である平成２６年度を迎えるにあたり、新たに基本構想に基づく後期基本計画を平成２５年度から２箇年で策定します。後期基本計画では、前期基本計画の進捗状況を評価するとともに、社会・経済情勢の変化に合った柔軟な計画の見直しを行うこととします。

電子計算管理事務費では、情報セキュリティ外部監査を実施し、指摘のあった情報セキュリティにかかる事項及びセキュリティ対策の取り組みを庁内電子掲示板で全職員に周知するとともに、情報資産の持ち出し記録や情報資産を収納しているキャビネットの施錠記録など、セキュリティの向上に向けて具体的な取り組み状況を確認しました。また、マイクロソフト社が開発しているＯＳwindowsＸＰのサポート期間終了に対応するための端末機器の更新や、地方自治体間の広域ネットワークとして構成されているＬＧＷＡＮの接続機器の更新を行いました。

平成２５年度において、公平委員会への不利益処分に関する不服申立てや勤務条件に関する措置の要求はなく、兵庫県公平委員会連合会や阪神ブロック公平委員会が主催する研究会などに参加し、研さんに努めました。

主な事業内容については、次のとおりです。

（単位：千円）

| 事業名等 | 事業内容等 | 決算額 | 財源内訳 |
| --- | --- | --- | --- |
| 職員研修事務費 | 兵庫県自治研修所 23人<br>市町村職員中央研修所 2人<br>市町村職員国際文化研修所 11人<br>OA関係研修 4人<br>町村会研修 12人<br>その他研修 393人 | 3,065 | その他財源 335<br>一般財源 2,730 |
| 交通安全対策費 | 交通安全啓発電柱幕等 23枚<br>交通安全指導 88回<br>交通安全啓発事業 年4回 | 5,924 | その他財源 311<br>一般財源 5,613 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 駐輪場・駐車場運営管理費 | 駐輪場管理　2箇所<br>駐車場管理　1箇所 | 21,143 | その他財源　12,690<br>一般財源　8,453 |
| 防災対策費 | デジタル防災無線システム実施設計業務委託　2,047,500円<br>ハザードマップ印刷　1,459,500円<br>地域防災計画改訂委託　2,079,000円 | 19,654 | 国庫支出金　2,384<br>その他財源　1,861<br>一般財源　15,409 |
| 広報事業費 | 広報の発行（年12回）　5,410,944円<br>広報板修理（8件）　343,350円 | 11,940 | その他財源　1,367<br>一般財源　10,573 |
| 広聴事業費 | 法律相談（67件）行政相談(1件)の実施（月1回）<br>子ども議会開催（H25.7.31） | 541 | 一般財源 |
| 広報メディア拡大費 | 広報ビデオ作成・放映　3,045,525円 | 7,327 | 一般財源 |
| 静思館運営費 | 静思館管理業務委託<br>文化協会企画運営<br>静思館入口改修工事 | 14,153 | その他財源　18<br>一般財源　14,135 |
| 防犯対策費 | 防犯灯管理費 | 46,143 | 国庫支出金　7,938<br>その他財源　4,750<br>一般財源　33,455 |
| いながわまつり開催費 | 第46回いながわまつり実行委員会補助金 | 6,426 | 一般財源 |
| シニア世代生きがいづくり事業費 | シニア世代料理教室　3回<br>わたしたちのまちかど講演会実施　3回 | 48 | 一般財源 |
| コミュニティ推進事業費 | 地域コミュニティ活動支援事業補助金　2,651,000円<br>自治会集会所等整備事業補助金　3,209,000円<br>自治会活動設備等整備事業補助金　2,500,000円 | 9,402 | 県支出金　175<br>その他財源　3,149<br>一般財源　6,078 |
| 国際交流事業費 | 国際交流協会補助金　1,000,000円<br>姉妹都市提携25周年記念事業実行委員会補助金　2,204,775円 | 4,788 | 一般財源 |
| 町内循環バス運行事業費 | 循環バス運行委託料　26,096,420円<br>利用者数　30,370人 | 26,305 | 県支出金　1,260<br>一般財源　25,045 |
| 企画事務費 | 総合計画後期基本計画策定等委託料　3,150,000円 | 6,500 | 一般財源 |
| 電子計算管理事務費 | 電算保守委託料　8,539,594円<br>セキュリティ監査委託料　493,500円 | 62,260 | 一般財源 |

（２）徴税費

公平で公正な賦課・徴収への取り組みとして、ｅＬＴＡＸ（地方税ポータルシステム）を利用した国税資料の収集、公的年金からの特別徴収の実施及び電子申告による受付を継続するとともに、次期固定資産評価替えに向け、航空写真撮影を実施しました。また、納税の利便性向上を図るため、コンビニエンスストア収納を継続するとともに、滞納処分としてインターネット公売及び預貯金や給与等の換価に取り組みました。さらに、催告書作成に係る事務軽減のため、電算システムの改修を行いました。対象者の抽出が容易となったので、臨戸徴収等での納付催告を進めています。

主な事業内容については、次のとおりです。

（単位：千円）

| 事業名等 | 事業内容等 | 決算額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 税務総務事務費 | 電算保守委託料 31,034,818円<br>航空写真撮影等作業委託料 8,662,500円 | 81,294 | 県支出金 46,713<br>その他財源 2,000<br>一般財源 32,581 |
| 賦課徴収費 | コンビニ収納サービス利用料 1,109,808円 | 7,648 | 県支出金 7<br>その他財源 7,641 |

（３）戸籍住民基本台帳費

戸籍及び住民基本台帳事務については、引き続き住民サービスの向上と事務の効率化を目指し、各種証明発行窓口のワンストップサービスに取り組むとともに住民の異動届出等の本人確認を徹底するなど住民の個人情報の保護に努めました。

平成２５年度中における出生・婚姻等の戸籍届出件数は１，２８５件、各証明書等の発行件数は４２，８９９件となっています。

平成２６年３月末の総人口は３１，８７０人で、平成２４年度より２０９人の減となっています。

（４）選挙費

選挙事務については、平成２５年７月２１日に兵庫県知事選挙及び第２３回参議院議員通常選挙、平成２５年１０月２７日に町長選挙及び町議会議員補欠選挙を執行しました。なお、町長選挙については無投票となりました。

（５）統計調査費

統計調査費については、製造業の実態を明らかにするための工業統計調査（平成２５年１２月３１日基準日）を実施しました。

また、５年ごとに居住状況や居住環境、耐震性、防火性等を調査する「住宅・土地統計調査」と、居住環境に対する満足度を調査する「住生活総合調査」を実施しました。

（６）監査委員費

町の財務に関する事務の執行、経営に係る事業の管理及び町の事務の執行等について、監査を行いました。

監査委員の活動状況は、次のとおりです。

| 区　　分 | 回数等 | 備　考 |
| --- | --- | --- |
| 定期監査（財務事務監査） | ６回 | 奇数月実施 |
| 例月出納検査 | １２回 | 毎月実施 |
| 決算審査 | ６日 | 平成２４年度会計 |
| 健全化判断比率等審査 | １回 | |
| 兵庫県町監査委員協議会 | ３回 | 総会・研修会 |
| 町村監査委員全国研修会 | １回 | 東京都 |

３　民生費

社会福祉においては、高齢者や障がい者、子ども、外国人など、すべての人にやさしく、安心して暮らせる社会の実現に向けて、日生中央駅周辺地区を「ユニバーサル社会づくり推進地区」に指定し、地域住民とともに、推進計画を策定しました。

老人福祉においては、引き続き、町内各老人クラブ活動などを支援するとともに、在宅における高齢者に対し町社会福祉協議会と連携を図りながら、介護予防事業を実施しました。

また、新たに、ごみステーションへの指定ごみ容器の設置・回収が高齢者や障がい者などにとって負担となっていることから、ごみ当番支援サービスをシルバー人材センター事業として取り組みました。

障害福祉においては、新たに、１８歳未満の身体障がい児や情緒・発達障がいを含めた知的障がい児を対象とした理学療法・作業療法・言語療法などの訓練を行う療育支援事業をゆうあいセンターにて実施し、幼少期からの療育訓練を行うことで、身体機能の維持改

善とともに社会生活力の向上に繋がるように取り組みました。

また、精神に障がいのある人の地域生活支援の促進を図るため、精神障がい者地域活動支援センター事業を継続して実施しました。

介護保険関係では、介護保険特別会計へ保険給付費の１２．５パーセント相当分や、地域支援事業への負担分などを繰り出しました。

社会福祉施設関係においては、社会福祉会館維持補修としてポンプ室幹線などの修繕を実施しました。また、総合福祉センターにおいても浴槽補給水用給湯管などの修繕を実施しました。

人権平和事業では、「猪名川町人権推進基本計画」に基づき、住民一人ひとりの人権意識を高め、差別や偏見のない明るい社会を築くため、人権教育セミナーや人権を考える町民のつどい等の人権啓発事業を実施し、差別解消・人権意識の高揚に努めました。また、平和事業として戦没者追悼式や平和パネルを展示するとともに平和講演会を実施しました。

男女共同参画推進事業では、すべての男女が協力して社会をつくり、自らの個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会の実現を目指し、セミナー、講演会の開催や広報紙、ホームページへの掲載を行い、男女共同参画について考える機会の提供を行いました。また、平成２４年度から施行された、「第二次猪名川町男女共同参画行動計画」に基づき、男女共同参画社会の実現に努めました。

児童福祉では、子ども子育て支援の新制度が平成２７年度から施行予定となっており、平成２５年度から２箇年をかけ、子ども子育て支援施策を総合的に推進していくための「子ども・子育て支援事業計画」を策定しています。平成２５年度は、子育て支援に係る住民ニーズを把握するため、保護者や施設関係者などを対象にアンケート調査を実施しました。

私立保育所「星児園七夕」、認定こども園「YMCAまつおだい保育園」や「YMCAしろがね保育園」で保育が円滑に行えるように、運営費の負担と特別保育事業（一時預かり事業、延長保育促進事業、地域子育て支援拠点事業など）に対する補助を行い、子育て支援の一層の推進に努めました。

また、町立保育園においては、老朽化に伴う空調設備の改修工事を行いました。

子育て支援センターでは、子育ての不安や悩みを解消し、安心して子育てができるよう、子育て相談や親子が楽しく遊び、交流できる「つどいの広場」などを実施しました。

主な事業内容については、次のとおりです。

（１）社会福祉関係事業　（単位：千円）

| 事業名等 | 事業内容等 | 決算額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 民生児童委員費 | 民生委員・児童委員活動費<br>地域福祉活動推進のための民生委員児童委員協議会に対する助成等 | 6,395 | 県支出金　3,658<br>一般財源　2,737 |
| 社会福祉協議会費 | 社会福祉協議会補助金 | 49,386 | その他財源　1,515<br>一般財源　47,871 |
| 人生８０年いきいき住宅助成事業費 | 助成件数　37件 | 9,659 | 国庫支出金　556<br>県支出金　4,829<br>一般財源　4,274 |
| 各福祉団体への補助金等 | 身体障害者福祉会　150,000円<br>手をつなぐ育成会　80,000円<br>川西保護区保護司会　50,000円<br>猪名川町遺族会　130,000円<br>県遺徳顕彰会負担金　18,000円 | 428 | 一般財源 |

（２）保険関連事業　（単位：千円）

| 事業名等 | 事業内容等 | 決算額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 介護保険対策費 | 介護保険特別会計繰出金<br>保険給付費分　231,906,000円<br>地域支援事業分　4,917,000円<br>事務費分　34,812,000円 | 271,635 | 一般財源 |

（３）老人福祉事業　（単位：千円）

| 事業名等 | 事業内容等 | 決算額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 老人クラブ活動等社会活動促進事業費 | 老人クラブ活動費補助　3,690,000円<br>クラブ数　41クラブ<br>会員数　2,000人<br>老人大学活動費補助　200,000円<br>老人クラブ連合会補助　1,056,000円 | 4,946 | 県支出金　2,186<br>一般財源　2,760 |
| 敬老会費 | 9月14日実施<br>対象者　4,973人、参加者　524人<br>高齢者表彰　（100歳＝5人） | 8,279 | 一般財源 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 敬老祝金費 | 9月1日現在、満77歳、88歳及び100歳以上で、引き続き１年以上住所を有している人<br>満77歳　10,000円 ×254人<br>満88歳　20,000円 × 85人<br>満100歳以上　30,000円 × 15人 | 4,746 | 一般財源 |
| 老人保護措置費 | 老人ホームへの入所措置<br>3月末現在入所者数<br>養護老人ホーム　2人 | 3,402 | その他財源　477<br>一般財源　2,925 |
| シルバー人材センター事業費 | 会員登録者数　男220人<br>女 71人 | 12,542 | 一般財源 |
| 老人医療助成制度 | 満65歳～69歳の人<br>受給者数　88人<br>受診件数　1,954件<br>対象人口　2,361人<br>一人当たり医療費　58,808円 | 6,697 | 県支出金　2,275<br>一般財源　4,422 |
| 在宅福祉事業費 | 高齢者生きがい活動支援事業<br>延べ利用者数　634人 | 1,912 | その他財源　206<br>一般財源　1,706 |
| 緊急通報システム運営事業費 | 緊急通報システム設置台数<br>3月末現在設置台数　123台 | 1,491 | その他財源 |

（4）心身障害者（児）福祉事業　（単位：千円）

| 事業名等 | 事業内容等 | 決算額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 心身障害者（児）福祉金 | 給付人数・金額<br>身体障害者（児）福祉金　997人<br>1・2級　406人　9,135,000円<br>３　級　196人　1,568,000円<br>4～6級　395人　1,580,000円<br>知的障害者（児）福祉金　144人<br>Ａ判定　50人　1,125,000円<br>Ｂ1判定　28人　224,000円<br>Ｂ2判定　66人　264,000円<br>精神障害者福祉金　98人<br>１　級　15人　337,500円<br>２　級　61人　488,000円<br>３　級　22人　88,000円 | 14,810 | 一般財源 |
| 身体障害者援護措置事業費 | 補装具給付事業<br>障害者　交付14件　修理12件<br>更生医療の給付　延108件<br>育成医療の給付　延73件 | 17,528 | 国庫支出金　7,250<br>県支出金　3,422<br>一般財源　6,856 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 重度障害者医療費助成制度 | 身体障害者手帳1級・2級の交付を受けている人、療育手帳Ａ判定の人又は精神障害者保健福祉手帳1級の交付を受けている人<br>受給者数　199人<br>受診件数　4,229件<br>一人当たり医療費　123,580円 | 24,593 | 県支出金　10,218<br>一般財源　14,375 |
| 地域生活支援事業費 | 相談支援件数　延1,644件<br>福祉機器リサイクル件数　延162件<br>スポーツレクリエーション事業<br>延参加者数100人<br>点字・声の広報作成事業<br>点訳25回/年、音訳25回/年 | 12,835 | 国庫支出金　9,603<br>県支出金　4,816<br>一般財源　17,011 |
| 日常生活用具給付事業費 | 給付件数　延278件 | 5,112 | |
| 居宅生活支援給付事業費 | 移動支援事業利用者数　延235人<br>日中一時支援利用者数　延361人 | 13,483 | |
| 知的障害者自立生活訓練事業費 | 訓練日数　開設 266日　延596人<br>（町内実利用者数17人） | 1,777 | 県支出金　888<br>一般財源　889 |
| 介護給付事業 | 居宅介護サービス　延226人<br>生活介護サービス　延368人<br>施設入所支援サービス　延224人<br>短期入所サービス　延225人 | 142,809 | 国庫支出金　109,640<br>県支出金　54,371<br>一般財源　52,561 |
| 訓練等給付事業 | 就労継続支援Ｂ事業　延416人<br>就労移行支援事業　延85人<br>自立生活訓練事業　延34人<br>共同生活援助事業　延15人<br>共同生活介護事業　延105人 | 73,763 | |
| 障害児通所等給付事業費 | 児童発達支援　延191人<br>放課後等デイサービス　延319人 | 39,545 | 国庫支出金　19,800<br>県支出金　9,900<br>一般財源　9,845 |
| 障害程度区分認定等事業費 | 審査会判定件数　34件<br>審査会開催回数　3回 | 552 | 国庫支出金　291<br>県費　144<br>一般財源　117 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 障害者（児）療育支援事業委託料 | 療育支援事業<br>言語療法（ST）　延 134 回　14 人<br>作業療法（OT）　延 173 回　12 人<br>理学療法（PT）　延 79 回　6 人<br>延 386 回　32 人<br>委託先：公益財団法人ひょうご子どもと家庭福祉財団 | 3,843 | その他財源　232<br>一般財源　3,611 |

（５）社会福祉施設関係　　（単位：千円）

| 事業名等 | 事業内容等 | 決算額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 総合福祉センター管理事業費 | 総合福祉センター管理委託料<br>71,005,000円<br>修繕料　1,299,135円 | 72,304 | その他財源　5,142<br>一般財源　67,162 |
| 社会福祉会館管理事業費 | 社会福祉会館管理委託料13,315,000円<br>修繕料　611,100円 | 13,926 | その他財源　694<br>一般財源　13,232 |

（６）人権平和等推進事業　　（単位：千円）

| 事業名等 | 事業内容等 | 決算額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 人権平和事業費 | 人権啓発事業<br>人権教育セミナー<br>延6回　参加者数377人<br>人権を考える町民のつどい等<br>8・12月開催　参加者数645人<br>戦没者追悼式（6月5日、382柱）<br>平和講演会（8月6日　33人） | 3,827 | 県支出金　1,144<br>一般財源　2,683 |
| 男女共同参画推進費 | 男女共同参画事業の推進 | 111 | 一般財源 |
| 隣保館運営費 | 隣保館事業<br>フラダンス教室・パソコン教室・絵手紙教室・親子ふれあい教室<br>延べ71回、参加者数495人 | 646 | 県支出金　390<br>一般財源　256 |

（７）児童・母子福祉事業　　（単位：千円）

| 事業名等 | 事業内容等 | 決算額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 子ども・子育て支援計画策定 | 子ども・子育て支援計画策定業務委託料 | 2,268 | 一般財源 |
| 母子福祉金 | 給付世帯数　189世帯 | 1,782 | 一般財源 |
| 訓練施設通園事業費 | 心身障害児療育訓練事業　8人 | 11,327 | 一般財源 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 乳幼児等医療費助成制度 | 乳幼児等医療費助成制度<br>生まれてから小学校３年生までの乳幼児等<br>対象人口 2,909人<br>受給者数 2,843人<br>受診件数 39,545件<br>支払金額 60,121,871円<br>一人当たり医療費 21,147円<br><br>こども医療費助成制度<br>小学校４年生～中学校３年生<br>対象人口 2,190人<br>受給者数 1,513人<br>受診件数 9,174件<br>支払金額 7,454,368円<br>一人当たり医療費 4,927円 | 76,278 | 県支出金 20,684<br>一般財源 55,594 |
| 母子家庭等医療費助成制度 | 18歳に達する日以降の最初の3月31日までの間にある児童を養育している母又は父とその児童及び遺児<br>対象人口 434人<br>受給者数 396人<br>受診件数 3,567件<br>支払金額 7,486,708円<br>一人当たり医療費 18,906円 | 8,672 | 県支出金 3,595<br>一般財源 5,077 |
| 児童手当等(特別)児童扶養手当事務費 | 家庭生活の安定と次代を担う児童の健全育成・資質の向上を図ることを目的として中学校修了前の児童を養育している人に支給<br>子ども手当（特措法）延べ児童数<br>3歳以上小学校修了前 4人<br>児童手当延べ児童数<br>3歳未満 6,458人<br>3歳以上小学校修了前 33,210人<br>中学生 9,307人<br>特例給付延べ児童数<br>3歳未満 144人<br>3歳以上小学校修了前 1,874人<br>中学生 1,255人 | 561,383 | 国庫支出金 394,529<br>県支出金 87,450<br>一般財源 79,404 |
| 子育て支援費 | 子育ての不安や悩みに対応することやグループの育成等の支援を実施<br>子育て相談 1,278件<br>子育てグループ 11組<br>センター利用者数 延 7,962人 | 13,162 | 県支出金 35<br>一般財源 13,127 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 保育事業費 | 延べ人員 3,185人<br>3歳未満児 1,470人<br>3歳児 468人<br>4歳～5歳 1,247人<br>一時保育利用助成 延70日<br>民間保育所入所助成 延36月<br>認可外保育施設補助 2箇所<br>保育園空調改修工事費 13,316,000円 | 269,213 | 国庫支出金 49,748<br>県支出金 48,595<br>地方債 11,900<br>その他財源 65,057<br>一般財源 93,913 |
| 児童館活動事業費 | 習字教室・英語であそぼクラブ・パソコン教室・こども美術ラボ<br>延 114回、参加者数 1,302人 | 1,088 | 一般財源 |

４　衛生費

（1）保健衛生関係

感染症対策においては、法定予防接種に加え、任意予防接種である風しん・高齢者肺炎球菌予防接種費用の一部助成を実施し、感染症の発生予防と住民の健康増進に取り組みました。

救急時などの不安軽減と医療機関情報提供のため、健康・医療・介護・育児・メンタルヘルスの相談・医療情報などに看護師、保健師、医師が２４時間対応する電話無料相談窓口として「いながわ健康・医療相談ほっとライン２４」を引き続き開設しました。

特定健診・健康診査と各種がん検診を併せたセット健診化、女性対象の検診を集合化した婦人科検診、土曜日検診の実施など、受診環境の整備を進めるとともに、特定保健指導の実施により生活習慣病の予防と改善に対する指導に努めました。

住民の健康づくりを目的とした保健計画と食育推進計画を合わせた猪名川町保健・食育推進計画を策定するとともに、「おいしい“ごはん”ですくすく健康」をキャッチフレーズに、個人、家庭、地域、関係機関等がそれぞれの役割を担い、町全体で食育の推進に取り組めるよう、平成２５年度は楊津小学校区を食育重点推進地区とした親子料理教室・まち協健康講座・食育体験教室などの啓発事業を実施しました。

寝たきり予防を目的とした転倒予防教室・軽運動講習などの健康教育や、いつまでも自分の歯でおいしく食事ができることを目指した８０２０運動の啓発など各地区老人会での指導を実施するとともに、歯周疾患の早期発見と歯の大切さを再認識してもらう機会として、３０歳から７０歳までの５歳間隔ごとの住民を対象にした歯科節目無料検診と妊婦を対象とした妊婦歯科無料検診を実施しました。

母子保健対策については、妊娠期間中の健康診査費用の助成を引き続き実施するとともに、育児中の母親と乳児を対象に生活習慣病予防と食育の推進を目的とした栄養・離乳食相談会の開催や、絵本を通して母と子がふれあう機会を増やすことを目的に、乳児健診における「赤ちゃんと絵本ふれあい事業」を実施しました。

主な事業内容については、次のとおりです。

（単位：千円）

| 事業名等 | 事業内容等 | | | 決算額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|---|---|
| がん検診 | | H24（人） | H25（人） | 68,728 | 国庫支出金 1,756<br>県支出金 1,567<br>その他財源 6,208<br>一般財源 59,197 |
| | 子宮頸がん検診 | 1,818 | 1,944 | | |
| | 乳がん検診 | 1,253 | 1,356 | | |
| | 肺がん検診 | 3,928 | 4,102 | | |
| | 胃がん検診 | 2,160 | 2,214 | | |
| | 腹部超音波検診 | 3,231 | 3,450 | | |
| | 大腸がん検診 | 3,741 | 4,106 | | |
| | 肝炎ウイルス検診 | 494 | 566 | | |
| | 骨粗しょう症検診 | 1,358 | 1,447 | | |
| | 前立腺がん検診 | 1,052 | 1,139 | | |
| 特定健診・特定保健指導 | 特定健診（40歳～74歳） | 2,300 | 2,369 | 26,606 | その他財源 23,719<br>一般財源 2,887 |
| | 健康診査（75歳以上） | 951 | 976 | | |
| | 特定保健指導 | 25 | 11 | | |
| 母子保健対策 | 母親教室 | 81 | 58 | 15,436 | 一般財源 |
| | 3･4カ月児健診 | 167 | 165 | | |
| | 9･10カ月児健診 | 172 | 180 | | |
| | 1歳6カ月児健診 | 210 | 180 | | |
| | 3歳児健診 | 274 | 251 | | |
| | 母親歯科健診 | 191 | 212 | | |
| | 妊婦健康診査 | 211 | 199 | | |
| 感染症対策 | ポリオ生ワクチン | 123 | — | 55,513 | 県支出金 127<br>一般財源 55,386 |
| | 不活化ポリオ | 551 | 294 | | |
| | 四種混合 | 192 | 549 | | |
| | 日本脳炎予防接種 | 1,546 | 1,075 | | |
| | 三種混合 | 594 | 183 | | |
| | ＭＲ | 1,121 | 512 | | |
| | 三種混合２期 | 245 | 246 | | |
| | 麻しん | 1 | 0 | | |
| | 胸部レントゲン | 3,928 | 4,102 | | |
| | 高齢者インフルエンザ予防接種 | 3,227 | 3,521 | | |
| | 子宮頸がん予防ワクチン | 444 | 66 | | |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | ヒブワクチン<br>小児用肺炎球菌ワクチン<br>風しん任意予防接種 | 602<br>638<br>— | 737<br>706<br>51 | | |

（２）環境衛生関係

火葬場運営事業については、引き続き指定管理者制度を活用し、適正な管理運営に努めました。年間の火葬件数は３７７体（町内２３５体・町外１４２体）、斎場利用件数は２８２件でした。

ごみ処理事業については、引き続き国崎クリーンセンターにごみの搬入を行い、分別収集方法については、９種類１７分類とし、排出抑制やごみ減量化に努めました。また、ごみ収集体制については、引き続き７コースで収集業務の充実に努めました。

さらには、住民の方のごみステーション設置に対する負担軽減を図るため、ビン回収コンテナの軽量化を実施しました。

ごみ減量化対策としては、老朽化した剪定枝破砕処理機を更新し、生木･生草を破砕機でバーク化し、再資源化に努めました。また、バーク（チップ）については、家庭菜園や畑の肥料として利用される方に１２月から無料配布を再開し、１３３トンを持ち帰っていただきました。

また、最終処分場の周辺地下水及び浸出液処理施設からの放流水の水質検査とダイオキシン類の測定を実施しました。

し尿処理施設については、施設の老朽化に対応すべく、定期修繕工事等を行い維持管理に努めました。

合併浄化槽推進事業については、引き続き、猪名川町浄化槽管理組合による適正な維持管理及び設置者の負担軽減等を図ることを目的として管理費の補助を行いました。

不法投棄防止対策については、不法投棄防止パトロール員を配置し、町内全域の監視を行うとともに廃棄物の回収を行い、良好な生活環境の確保に努めました。

公害対策については、大気汚染や水質汚濁、騒音・振動、さらには廃棄物不適正処理等に対して、関係法令に基づいた監視等を実施しました。

環境保全については、地球温暖化をはじめとした環境保全意識の高揚を図るため、パネル展示等による啓発活動を実施するとともに引き続き雨水貯留タンク設置者に対する助成を実施しました。

また、北プール跡地を活用し、環境保全活動や情報発信、環境学習の場を提供する拠点施設として、猪名川町環境学習館の整備を行いました。

主な事業内容については、次のとおりです。

（１）環境衛生関係事業　（単位：千円）

| 事業名等 | 事業内容等 | 決算額 | 財源内訳 |
| --- | --- | --- | --- |
| 畜犬対策事業費 | 狂犬病予防注射及び登録並びに死獣処理委託料　2,208,675円 | 2,489 | その他財源　1,684<br>一般財源　805 |
| 環境衛生推進事業費 | 環境衛生推進協議会補助金　1,189,000円<br>クリーンアップ作戦ごみ袋代　231,000円 | 1,857 | 一般財源 |
| 合併浄化槽推進事業費 | 浄化槽維持管理補助（組合員127人）　12,219,266円<br>合併浄化槽整備補助金（1件）　342,000円 | 12,572 | 国庫支出金　114<br>一般財源　12,458 |
| 火葬場運営費 | 火葬場指定管理委託料 | 17,387 | その他財源　12,045<br>一般財源　5,342 |

（２）清掃関係事業　（単位：千円）

| 事業名等 | 事業内容等 | 決算額 | 財源内訳 |
| --- | --- | --- | --- |
| ごみ減量化対策費 | 再生資源集団回収奨励金12,605,568円<br>・実施団体　上期　36団体<br>下期　36団体<br>・回収量　1,575,696kg<br>重機借上料　1,300,320円 | 13,906 | 一般財源 |
| 塵芥処理事業費 | ごみ収集委託費　73,684,800円<br>軽量コンテナ購入費　5,187,000円<br>剪定枝破砕処理機１台　18,441,150円<br>浸出液施設管理委託料　3,707,340円<br>浸出液処理施設修繕費　2,698,500円<br>水質検査分析費　517,125円<br>ダイオキシン類測定分析費204,750円 | 119,588 | その他財源　6,467<br>一般財源　113,121 |
| 広域化事業建設負担金 | 広域ごみ処理施設事業負担金 | 386,651 | 一般財源 |

（３）し尿処理関係事業　（単位：千円）

| 事業名等 | 事業内容等 | 決算額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| し尿処理運営費 | 運転維持管理業務委託料 18,553,500円<br>処理施設定期修繕工事 5,145,000円 | 28,559 | その他財源 380<br>一般財源 28,179 |
| し尿処理事業費 | し尿収集運搬委託料 15,742,650円 | 16,005 | その他財源 2,637<br>一般財源 13,368 |

（４）環境対策関係事業　（単位：千円）

| 事業名等 | 事業内容等 | 決算額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 環境対策事業費 | 猪名川本支流・ゴルフ場農薬の採水及び水質分析業務費 513,030円 | 657 | 一般財源 |
| 環境保全事業費 | 雨水貯留施設設置助成金 19基 479,853円<br>環境交流館整備修繕等 3,037,650円 | 4,028 | 一般財源 |

５　農林水産業費

農業委員会では、農地法等法令業務の適正処理に取り組み、優良農地を保全するため、農地転用及び農地の権利移動について慎重な審議に努めるとともに、違反転用物件、転用許可済案件等のパトロールを実施しました。また、年々増加傾向にある遊休農地の解消に向け、町内の農地の現状把握に努め、遊休農地化が懸念される農地については、適正管理に努めていただくよう指導等を行いました。

農政部門では、小規模なパイプハウス設置のニーズにあわせ、新たに小規模施設を補助対象とし設置補助を行い、野菜の周年栽培、高品質化を推進するとともに、そばの栽培支援さらに果樹苗木の購入補助を行い、安定的な農業経営と、より一層の地域農業の活性化に向け取り組みました。

また、耕作放棄地の増加が進む中山間地域等において、農業生産の維持を図り農地の多面的機能を確保する観点から、急傾斜農地等を抱える５組織がそれぞれ締結した集落協定に基づく活動に対し、中山間地域等直接支払事業補助金を交付しました。

ため池災害の未然防止や、軽減を図ることを目的として、町内のため池のうち２ｈａ以上のため池６３箇所について点検業務を行いました。そのほか、韮谷池の耐震診断及びハザードマップを作成し、また、権現上池においては実施設計を委託し、改修工事に着手し

ました。

地籍調査事業については、新たに木津、木津東山地区を対象に土地の所在、地番、地目及び所有者を調査し、土地の境界確認、一筆地測量を実施するとともに、柏梨田地区においては地籍図案、地籍簿案による本閲覧を行いました。また下阿古谷、北野、銀山地区において登記完了しました。

林業部門では、多くの人に森林への関心を持っていただくことで里山の維持、再生につなげていくことを目的として策定した、「猪名川町里山再生基本構想」に基づき、町内において椎茸原木の伐採を行い、猪名川町森林組合を通じて販売した場合に助成する「しいたけ原木伐採奨励助成事業」、竹林の機能回復、景観の向上を図るため、シルバー人材センターを通じて竹林の適正な管理を行った場合に助成を行う「竹資源循環利用助成事業」を実施しました。

再生可能エネルギーである木質バイオマスを燃料としたペレットストーブを社会福祉会館及び楊津小学校普通教室に設置するとともに、一般家庭等にもこの取り組みに参画していただくため、ペレットストーブや薪ストーブ設置に対し助成を行い、木質バイオマスエネルギーの需要拡大に努めました。

松くい虫によって荒廃が進む松林対策として、松くい虫被害等による枯死木の伐倒と併せて森林が県民共有の貴重な財産であるという認識のもとで都市住民を中心とした森林ボランティアによる内馬場の森、杤原めぐみの森の維持管理、松茸山再生事業における保育作業を行いました。

主な事業内容については、次のとおりです。

（１）　農業委員会費　（単位：千円）

| 事業名等 | 事業内容等 | 決算額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 農業委員会総務事業費 | 農業委員会の開催等<br>委員会　12回<br>農地法等審議　124件<br>非農地証明他　11件 | 4,808 | 県支出金　468<br>その他財源　10<br>一般財源　4,330 |

（２）　農業総務費　（単位：千円）

| 事業名等 | 事業内容等 | 決算額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 農業共済特別会計への繰出金 | 農業共済事業に対する事務費の繰出 | 11,320 | 一般財源 |

（３）農業振興費　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：千円）

| 事業名等 | 事業内容等 | 決算額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 農業生産振興対策事業費 | 数量調整円滑化推進事業<br>・水稲作付目標面積　197ha<br>・水稲作付実施面積　195ha<br>・確認筆数　7,199筆<br>・作付率　99.2％<br>・農家戸数　879 戸<br>品評会開催（夏季・秋季）　2回<br>学童農園設置　8幼保園 | 4,775 | 県支出金　3,578<br>一般財源　1,197 |
| 産地形成振興対策事業費 | 営農活性化支援事業<br>・パイプハウス等設置支援事業<br>・そば栽培支援事業<br>・果樹産地システム化支援事業（果樹苗木購入補助） | 4,635 | 一般財源 |
| 中山間地域等直接支払交付金事業費 | 中山間地域等直接支払制度交付金<br>4集落5組織　61.9ha | 9,395 | 県支出金　7,026<br>一般財源　2,369 |
| 農地・水・環境保全対策事業費 | 農地・水・環境保全推進協議会負担金<br>8集落8組織　96.3ha<br>環境保全型農業直接支払い補助金<br>2集落　639a | 1,730 | 県支出金　178<br>一般財源　1,552 |

（４）農地費　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：千円）

| 事業名等 | 事業内容等 | 決算額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 地籍調査事業費 | 木津地区地籍調査　0.13k㎡<br>木津東山地区地籍調査　0.12k㎡ | 18,726 | 県支出金　12,000<br>一般財源　6,726 |
| 農業用施設改良事業費 | ため池一斉点検委託（63箇所）、韮谷池耐震診、ハザードマップ作成業務委託、権現上池実施設計業務委託、権現池改修工事 | 20,053 | 県支出金　17,478<br>その他財源　315<br>一般財源　2,260 |

（５）林業費　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：千円）

| 事業名等 | 事業内容等 | 決算額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 森林保全対策事業費 | 森林組合活動支援等 | 1,281 | 一般財源 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 里山再生整備事業費 | 県単独松くい虫被害等景観対策事業<br>伐倒量　100.5㎥<br>森林組合造林事業苗木助成事業<br>2,245本<br>しいたけ原木伐採奨励助成事業<br>補助本数　8,000本<br>竹資源循環利用事業助成事業<br>7,688㎡<br>ペレットストーブ等設置補助　5台 | 11,364 | 県支出金　595<br>その他財源　1<br>一般財源　10,768 |

６　商工費

商工部門では、町内商工会員、小規模事業者の経営改善を図ることを目的として、商工会補助金、新年互礼会補助金、商業活性化事業補助金を交付することにより、地域経済の活性化に向けた取り組みについて支援しました。

また、観光情報等をタイムリーに提供できる情報発信基地として、日生中央駅前情報プラザＩＮＡＧＡＷＡの指定管理者に対して、特産品の展示販売等住民の利便性の向上を図るよう指導、助言に努めました。

中小企業信用保険法によるセーフティネット保証制度においては、事業所の資金調達の際、保証を受けられるよう３件の認定を行いました。

景気の低迷による雇用不安が続いている中、新たな雇用の創出を目指して国が実施する緊急雇用対策事業の活用により、本町においては、緊急雇用就業機会創出事業１０事業を実施し、２９人の雇用創出を図りました。

観光部門では、ハイキングコースとして人気の高い銀山地域や歴史街道に加え、観光ボランティアガイドとともに「大島まち歩きコース」「大野山岩めぐりコース」をＰＲし、町の魅力として情報発信に努めました。

町観光協会に対しては、各種イベント実施に対する支援を行うとともに、秋の観光や味覚のＰＲ活動など観光客誘致の促進に努めました。

大野山の管理運営については、星まつり、あじさいまつり等のイベントを通じて大野アルプスランド、猪名川天文台（アストロピア）のＰＲに努めました。また、老朽化した展示場等の屋根の防水工事を行うとともに、多くの方に楽しんでいただけるよう案内看板の新設、改修及びあじさい園の維持管理のための管理通路を設置しました。

消費者対策においては、年々複雑多様化する消費生活トラブルを未然に防ぐため、消費生活専門相談員による消費生活相談を実施するとともに、出前講座や各種イベントにおけ

る啓発活動に努めるなど、更なる消費生活トラブルへの対応の充実を図りました。

主な事業内容については、次のとおりです。

（１）商工業振興費　（単位：千円）

| 事業名等 | 事業内容等 | 決算額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 商工業振興事業費 | 商工会活動育成等<br>中小企業振興資金あっ旋制度預託金<br>10,000,000円 | 17,506 | その他財源　10,077<br>一般財源　7,429 |
| 緊急雇用創出事業費 | 【緊急雇用就業機会創出事業】<br>・障害者（児）療育サポート事業<br>・自然歩道整備事業<br>・里山再生担い手育成事業<br>・竹林整備コーディネート事業<br>・緑地樹木利用促進事業<br>・不法投棄防止対策事業<br>・文化財発掘資料整理<br>・心のサポート強化事業<br>・留守家庭児童育成室推進事業<br>・レンタサイクル事業 | 17,420 | 県支出金 |

（２）観光費　（単位：千円）

| 事業名等 | 事業内容等 | 決算額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 観光高揚事業費 | いながわ桜まつり運営委員会補助金 | 2,529 | 一般財源 |
| 自然歩道管理事業費 | 自然歩道管理事業 | 2,813 | 県支出金　200<br>その他財源　955<br>一般財源　1,658 |
| 大野山管理運営費 | 大野アルプスランド指定管理業務、展示場等屋根防水工事、案内看板改修、あじさい園管理通路、天文台運営管理委託等<br>デジタルプラネタリウムリース<br>天文台入場者　7,452人 | 17,474 | その他財源　1,047<br>一般財源　16,427 |

（３）消費者対策費　（単位：千円）

| 事業名等 | 事業内容等 | 決算額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 消費者対策事業費 | 消費生活相談　194件 | 2,665 | 県支出金　1,642<br>一般財源　1,023 |

７　土木費

道路舗装修繕計画に基づき、町道白金４４号線、万善村上線、肝川１号線、伏見台１号線、広根万善線、差組紫合線、阿古谷民田線、木津槻並線、伏見台６号線の舗装修繕工事を実施しました。

道路ストック点検については、第三者被害を防ぐ観点から道路法面の１次点検及び、林田隧道、新龍化トンネルの点検を実施しました。

また、地域の道路網の安全性の向上を図るため、阿古谷民田線に高エネルギー吸収落石防護網を設置し、平成２３年度より３箇年計画で実施しておりました町道万善村上線においては、道路兼用護岸の修繕工事が完了しました。

道路修繕工事については、町道松尾台３４号線、清水東１号線、伏見台５９号線、紫合北田原線、万善槻並線、他９路線の側溝や舗装等の修繕を実施し、町道伏見台５号線の劣化している道路照明灯の修繕については、電力量の削減を図るため水銀灯からＬＥＤ照明灯への切り替えも併せ実施しました。

交通安全施設の整備工事では、町道内馬場線、笹尾１０号線、南田原線、他１０路線において、カーブミラー、ガードパイプ、区画線等の整備を実施しました。

さらに、道路パトロールや地域の要望により、町道広根万善線、猪名川台６号線、万善槻並線等にて通行に支障のある樹木の伐採を実施しました。

橋梁修繕については、橋梁長寿命化修繕計画に基づき、谷口橋、北田原山添橋の修繕を行い、宮ノ前橋については、橋梁詳細設計を行い修繕工事に着手しました。

都市計画については、都市計画審議会を２回開催しました。阿古谷地区の土地利用計画及び特別指定区域については、３月２８日に県の指定を受けました。また、新名神高速道路の供用開始に向け、南部地域における市街化調整区域の活性化検討会を開催し、南部地区の土地利用計画について協議を行いました。

都市計画道路原広根線道路新設改良事業については、平成２７年度供用開始を目標に用地交渉を実施しており、一部用地購入を行いました。

公園管理については、４６の公園と６６の緑地の維持管理を行うとともに、松尾台地区、伏見台地区、若葉地区、白金地区、つつじが丘地区等では、住宅地等への環境改善及び倒木防止のため、公園緑地の間伐作業を実施しました。

また、平成２１年度に実施した遊戯施設の点検判定結果により、危険度の高いものについて、順次撤去をするとともに一部遊具の改修を実施しました。

杉生地内の猪名川（普通河川）において、護岸工事を実施しました。

新名神高速道路事業に関連し、町道広根猪渕線予備設計や町道広根６号線の整備に伴う、用地購入を行い、一部道路拡幅工事を実施しました。

景観対策では、景観法が施行されて以降の阪神間各市の景観に対する取り組み等について、情報交換を行いました。

また、違反広告物の一斉除去については、直営で取り組むとともに、屋外広告物の掲出に係る適正誘導に努めました。

新名神対策につきましては、暫定４車線施工にかかる町の管理者協議をはじめ、関係地元自治会と事業促進に関係した地元調整を行いました。

また、国・県・西日本高速道路㈱に対して事業促進がなされるよう要望しました。

主な事業内容については、次のとおりです。

（１）道路橋りょう費　（単位：千円）

| 事業名等 | 事業内容等 | 決算額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 道路河川愛護事業 | 道路河川愛護作業報償金38自治会<br>道路河川愛護作業保険料 | 1,405 | 国庫支出金　112,623<br>地方債　81,000<br>その他財源　69,014<br>一般財源　118,030 |
| 道路維持補修等 | 需用費（作業用消耗品、道路照明灯電気代、燃料、修繕料）<br>道路補修材料費（道路愛護作業資材、融雪剤等）<br>備品購入費（作業用機械器具） | 22,360 | |
| 道路管理委託料 | 除草、剪定、側溝清掃、除雪等 | 63,110 | |
| 維持修繕工事費 | 白金44号線、万善村上線、肝川1号線、伏見台1号線、広根万善線、差組紫合線、阿古谷民田線、木津槻並線、伏見台6号線、松尾台34号線、清水東1号線、伏見台59号線、紫合北田原線　他 | 249,873 | |
| 交通安全施設整備工事費 | 交通安全施設設置（内馬場線、笹尾10号線、南田原線、差組紫合線、他）<br>ガードパイプ、区画線、ｶｰﾌﾞﾐﾗｰ等 | 4,490 | |
| 道路新設改良費 | 原広根線　用地購入、物件補償 | 21,126 | |
| 道路拡幅工事費 | 広根6号線　用地購入、一部工事費 | 18,303 | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 橋りょう維持補修等 | 宮ノ前橋橋梁詳細設計<br>谷口橋、北田原山添橋、宮ノ前橋修繕工事 | 23,172 | 国庫支出金　12,485<br>一般財源　10,687 |
| 河川維持管理費 | 一部護岸工事 | 13,048 | 一般財源 |

（２）都市計画費　（単位：千円）

| 事業名等 | 事業内容等 | 決算額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 都市計画審議会 | ２回開催 | 282 | 一般財源 |
| 都市景観対策事業費 | 違反広告物撤去は直営で実施 | 41 | その他財源 |
| 特別指定区域指定事業 | 特別指定区域指定等業務委託料 | 1,370 | 一般財源 |
| 南部土地利用計画策定事業 | 土地利用計画策定業務委託料 | 2,993 | 県支出金　1,000<br>一般財源　1,993 |
| 新名神対策事業費 | 猪名川地区対策協議会　2回開催<br>関係地元自治会との協議　30回開催 | 534 | 一般財源 |
| 建築営繕費 | 阪神間7市1町建築営繕連絡協議会における営繕･住宅建設工事施工単価表作成業務委託料等 | 989 | 一般財源 |
| 公園緑地維持管理費 | 公園・緑地維持管理<br>都市公園　36箇所　38.4ha<br>その他公園　10箇所　0.54ha<br>合計　46箇所　38.94ha<br>緑地　66箇所　100.56ha | 99,836 | その他財源　2,064<br>一般財源　97,772 |

（３）住宅費　（単位：千円）

| 事業名等 | 事業内容等 | 決算額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 住宅維持管理費 | 町営住宅の修繕等の維持管理業務 | 2,844 | その他財源 |

８　消防費

消防庁舎管理事業として、本部庁舎内の照明設備をＬＥＤ化し、積極的な省エネルギーに取り組むとともに、維持管理費の削減に努めました。

職員研修については、救命処置の拡大に伴う対応として、ビデオ硬性挿管用喉頭鏡を用いた気管内チューブによる気道を確保するための追加講習に救急救命士４人を派遣し、高度救命処置に対応できる体制の充実強化に努めました。また、救急救命士以外の職員に対しても、消防事務の多様化及び高度化に対応するため各種派遣研修を実施するとともに、

職務上必要な資格の取得を行い職員の知識及び技術の向上に努めました。

消防通信指令事務の共同運用として、引き続き宝塚市、川西市及び猪名川町の２市１町で実施している消防指令センターに２人派遣し、広域的な１１９番通報の受信及び出動指令業務を行うとともに、災害情報等の一元化を図ることで迅速な消防相互応援体制の確立を図りました。

救急業務については、救命率の向上を図るため、公共施設に設置されているＡＥＤ（自動体外式除細動器）の維持管理を行うとともに、ＡＥＤの使用を含めた救命講習会を積極的に開催しました。更に、救急アドバイザー６名による出前講習を通じて応急手当の普及啓発を図りました。

自主防災組織の育成については、各まちづくり協議会において防災訓練の実施を推進するとともに、老朽化が進んでいる消防用ホース格納箱等の更新に対する助成を行い、地域における防災力の向上に努めました。

消防施設整備事業として、老朽化した原、杤木、鎌倉消防分団の小型動力ポンプ付積載車の更新を行い消防団の機動力を強化しました。

平成２５年中の火災件数は１２件で、前年より３件減少しました。また、火災種別は、建物火災３件、林野火災２件、車両火災３件、その他火災４件となっています。出火原因については、たき火、火花、放火の疑いなどでした。

救急出動件数は１，３９９件（１日平均３．８件）で、前年より８６件増加しています。また、搬送人員は１，２７９人で町民の２４．９人に１人が救急隊によって搬送されたことになります。

救助出動件数は１８件、各種警戒、誤報等のその他出動件数は１０１件でした。

主な事業内容については、次のとおりです。

（１）常備消防費　（単位：千円）

| 事業名等 | 事業内容等 | 決算額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 消防庁舎管理費 | 消防本部庁舎管理費<br>消防本部庁舎照明設備ＬＥＤ化 | 8,798 | その他財源 831<br>一般財源 7,967 |
| 職員研修費 | 救急隊員、救急救命士の育成 延77人<br>その他の派遣研修 延33人 | 1,537 | 一般財源 |
| 機械・器具管理費 | 消防用ホース 25本<br>軽自動車購入費 1台<br>消防自動車維持管理費 15台分 | 9,964 | 一般財源 |
| 通信管理費 | 宝塚市、川西市及び猪名川町消防通信指令事務協議会負担金 | 6,403 | 一般財源 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 救急活動費 | 施設設置用ＡＥＤ賃貸借　30台<br>救急活動消耗品　一式 | 3,553 | 一般財源 |
| 自主防災組織育成費 | 消火栓用ホース格納箱及び関連資機材　一式 | 1,261 | 一般財源 |

（２）非常備消防費　（単位：千円）

| 事業名等 | 事業内容等 | 決算額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 消防団管理費 | 消防団退職報償金　15人<br>消防ポンプ等管理費補助　31台<br>消防用ホース　10本 | 31,075 | その他財源　7,881<br>一般財源　23,194 |

（３）消防施設費　（単位：千円）

| 事業名等 | 事業内容等 | 決算額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 消防施設整備事業費 | 小型動力ポンプ付積載車購入費3台 | 25,522 | 地方債　16,700<br>一般財源　8,822 |

## ９　教育費

### （１）教育総務費

幼児児童生徒一人ひとりの良さや可能性を伸ばすとともに、地域に開かれた学校づくりをさらに推進するため、「わくわくスクールプラン２」に基づき、就学前教育から小学校・中学校の連携・一貫教育及び学校・家庭・地域の連携深化を目指す取り組みを推進しました。

児童生徒が、その人格確立期において健康的な生活習慣を習得し、成人期における生活習慣病の予防対策に資するべく、小学校４年生と中学校２年生を対象に生活習慣に関するアンケート調査を実施し、その結果に基づき、生活習慣の改善にかかる説明会を開催希望校で実施しました。

国際理解教育及び国際交流事業として、中学校２年生９人・引率教員２人を姉妹都市（バララット市）へ派遣し、相互の国際理解と友好親善を図りました。

留守家庭児童育成室については、町立小学校の１年生から３年生を対象に５小学校において直営にて実施しました。また、土曜日開設により、保護者の負担軽減を図りました。

学校支援地域本部事業では、「学校・家庭・地域が一体となって、地域ぐるみで子どもを育てる」を合言葉に学校支援ボランティアを募り、各幼稚園、小・中学校からの支援要望に応じた派遣を実施しました。

主な事業内容については、次のとおりです。

（単位：千円）

| 事業名等 | 事業内容等 | 決算額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| わくわくスクールプラン推進事業費 | 就学前教育から中学校教育までの連携･一貫教育の推進及び地域の教育力を生かした特色ある学校づくり | 3,396 | 一般財源 |
| 小児生活習慣病予防対策事業費 | 調査アンケート統計業務委託（対象者698人、提出者548人、回収率78.5％） | 546 | 一般財源 |
| 国際交流推進事業費 | 姉妹都市（オーストラリア・ビクトリア州バララット市）との交流を通して国際理解教育を推進する | 2,551 | 一般財源 |
| 放課後児童健全育成事業費 | 留守家庭児童育成室の開設　５小学校（平成26年3月末現在の在所児童数170人）<br>前後１時間の特別延長（猪名川小学校、松尾台小学校、白金小学校、つつじが丘小学校） | 56,793 | 県支出金　17,603<br>その他財源　12,584<br>一般財源　26,606 |
| 学校支援地域本部事業費 | ボランティアコーディネーターの設置<br>学校支援ボランティアの登録・派遣 | 1,778 | 県支出金　487<br>一般財源　1,291 |

（２）小学校費・中学校費

小・中学校ブロックごとに、確かな学力の向上と心の教育の充実及びたくましい体力づくりを目指し、児童生徒の実態や地域の特性に応じた活力ある教育活動を推進しました。

また、自然体験や社会体験などの体験活動の機会を充実させるために、「自然学校」「環境体験」「トライやる・ウィーク」を実施しました。学校だけでは学べない体験活動を通して、自ら学ぶ意欲や、自然に対する畏敬の念や共に生きる心、こころ豊かにたくましく生きる力の育成を図るとともに、学校と保護者・地域住民との信頼関係を深める有意義な活動となりました。

さらに、英語によるコミュニケーション能力を高め、国際性豊かな子どもを育成することを目指し、バララット市から招へいした外国人英語指導助手による、中学校での生きた英語教育と小学校の外国語活動や国際理解教育の充実に取り組みました。

いじめ対策事業としては、いじめ、不登校、児童生徒の問題行動等に適切に対応するため、「心の専門家」であるスクールカウンセラーを未配置の小学校に派遣し、子どもたちや保護者の心の相談に当たるとともに、教職員のカウンセリングマインドを高めることにより、教育相談体制の充実に努めました。

中学校においては、教育・心理検査（Hyper-QU）として個人・学級診断アンケートを実施することにより、学級の現状分析を的確に把握し、分析結果を基に、適切な教育相談や支援に努めました。

また、幼児児童生徒の立場になって考え、学校・幼児児童生徒・保護者と関係機関を円滑につなぐ役割を担うスクールソーシャルワーカーを学校・園に派遣し、いじめ、不登校、児童虐待等の問題解決に取り組みました。

猪名川中学校では、平成４年度に建設され築２０年を経過した南・北棟校舎などを対象として、老朽化に対する外壁塗装、屋上防水、トイレなどの大規模改修を実施しました。内装に係る改修は、平成２６年度実施予定となっています。

主な事業内容については、次のとおりです。

（単位：千円）

| 事業名等 | 事業内容等 | 決算額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 外国人英語指導助手雇用 | 各中学校外国語教育<br>各小学校英語活動・国際理解教育 | 10,359 | 一般財源 |
| 小学校体験活動事業費 | 小学校6校（5年生4泊5日）<br>小学3年生の環境学習 | 6,834 | 県支出金　3,753<br>一般財源　3,081 |
| 中学校体験活動事業費 | 中学校3校（1年生2泊3日） | 1,300 | 一般財源 |
| トライやる・ウィーク事業費 | 中学2年生の社会体験活動 | 2,100 | 県支出金　1,500<br>一般財源　600 |
| 学校施設整備事業費 | 小・中学校営繕工事（設計含む）<br>猪名川中学校大規模改修<br>（屋上防水、外壁塗装、トイレ改修） | 286,025 | 国庫支出金198,169<br>一般財源　87,856 |

（３）幼稚園費

豊かな心情を育み、主体的に行動する幼児の育成を目指して、教育要領に基づく教育の実践に努めました。

また、２年保育に対応した幼稚園教育の一層の充実を図るため、積極的に実践的教育研究事業に取り組みました。

（４）社会教育費

社会経済環境の変化が進み価値観が多様化する中、生涯学習に対する意識の高まりを受け「いつでも、どこでも、だれでも」学ぶことのできる多種多様な学習機会の充実に努めました。

また、社会教育施設については、これまでの契約が満了したことから施設予約システム

の更新を行いました。

文化財事業では、多田銀銅山遺跡調査として大金（金懸）間歩群の調査を行いました。また、平成２３年度から２５年度までの調査のとりまとめとして『多田銀銅山遺跡（銀山地区）詳細調査報告書』を刊行しました。

その他の事業としては、平成２２年度から実施している町内に所在する神社の詳細調査結果をまとめた報告書を刊行したほか、平成２４年度に引き続き新名神高速道路事業に伴う文化財調査成果の説明会として速報展を実施しました。

青少年の健全育成事業では、学校、地域、青少年関係団体、行政機関などと情報を共有するなかで、一体的な取り組みと啓発活動を行いました。

特に、スマートフォンなどの携帯端末のアプリを使った犯罪や人権問題に青少年が巻き込まれる事案が全国で急増し、社会問題になる中、それらのネットの危険から子どもを守る事業を展開している青少年健全育成推進会議に協力し、支援に努めました。

また、地域の安全を守るためＰＴＡの皆さんとともに、「子どもを守る１１０番のおうち」の定期的な見直し及び新たな設置に加え、「子どもを守る１１０番のくるま」の普及に努めるなど、学校、家庭、地域の連携強化を深める取り組みを展開しました。

一方、ほたるの夕べ、ふるさといながわ再発見事業など身近な自然を活用した体験学習事業の実施、また成人式や音楽フェスティバル『ＳＷＩＮＧ-ＢＹ』では、青少年が中心となり実行委員会を編成し企画運営するなど、次代を担う青少年の健全育成に努めました。

青少年指導員においては、夜間や町内イベント開催時にパトロールを行い、青少年の問題行動の早期発見・早期指導に努めるとともに、地域及び近隣市と連携し、青少年の非行防止に努めました。

さらに、放課後子ども教室においては、楊津小学校区、白金小学校区、つつじが丘小学校区の３教室を開設し、地域団体の運営により、子どもたちの文化活動、体験学習等をそれぞれ実施し、子どもたちの放課後や週末等の安全安心な居場所の確保に努めました。

人権教育推進事業においては、女性、子ども、高齢者等あらゆる差別の解消に向け、町人権･同和教育研究協議会への助成を行い、専門部会活動の活性化に取り組むなど、人権についての認識を深め、人権教育及び人権啓発の推進に努めました。

図書館では、魅力ある蔵書構成を図りながら全国の図書館、専門機関とも連携し、住民一人ひとりが求める多様な資料・情報の提供に努め、図書館システムの更新により、さらに便利にインターネットや利用者端末を利用できる機能への改良に努めました。

また、日生図書室の開室・移動図書館の運行などを実施するとともに、幼児期から本と出会う機会づくりとして、乳児向け絵本の紹介冊子を配布し、ボランティアと連携して子どもの読書推進に努めました。

公民館では、「生涯学習カレッジ リバグレス猪名川第１６期」を開講し、「歴史と文化」「くらしと健康」の２コースと、オープン講座として自由に聴講できる３講座を開催しました。また、学習や仲間づくりの場として公民館講座を１３講座実施するとともに、公民館活動の場となる貸館事業を行い自主的なグループ活動の支援にも努めました。

文化体育館では、芸術文化活動の発信基地として、幼児から高齢者までの幅広い年代に質の高い舞台芸術鑑賞や、文化の普及を目的とした自主事業を８事業実施し、うち１事業は、文化協会との連携のもとに合同開催をしました。また、建物・設備の経年劣化が進んでいることから、小ホールの舞台幕・液晶デジタル時計・トイレの改修工事を実施しました。

主な事業内容については、次のとおりです。

（単位：千円）

| 事業名等 | 事業内容等 | 決算額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 社会教育総務事務費 | 社会教育施設管理業務委託料<br>(4月～3月) 49,226,000円<br>社会教育システム借上料 1,214,850円 | 59,527 | その他財源 2,895<br>一般財源 56,632 |
| 文化財総務事務費 | 多田銀銅山大金（金懸）間歩測量調査<br>坑道分析調査、調査報告書作成<br>町内神社調査報告書作成<br>指定文化財管理助成<br>国指定 1件 ・ 県指定 10件<br>町指定 19件 | 6,777 | 国庫支出金 1,850<br>県支出金 925<br>一般財源 4,002 |
| ふるさと館管理運営費 | 郷土の歴史・民俗講座の開催<br>6講座、244名<br>施設管理運営<br>催し会場屋根改修 4,113,900円 | 14,314 | その他財源 326<br>一般財源 13,988 |
| 多田銀銅山悠久の館管理費 | 施設管理運営 | 6,096 | その他財源 71<br>一般財源 6,025 |
| 多田銀銅山悠久広場管理費 | 悠久広場管理 | 1,008 | 一般財源 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 青少年健全育成事業費 | 丹波少年自然の家負担金　3,249,148円<br>青少年指導員夜間パトロール（5月～3月）<br>ＳＷＩＮＧ-ＢＹ開催支援（H25.8.31）<br>成人式の開催（H26.1.13）<br>子ども会連絡協議会事業支援<br>ほたるの夕べ開催支援（H25.6.8）<br>ふるさといながわ再発見事業 | 6,687 | 一般財源 |
| 放課後子ども教室運営事業費 | 楊津小学校区（楊津寺子屋）<br>白金小学校区（夢クラブ）<br>つつじが丘小学校区(こどもパークつつじが丘) | 1,170 | 県支出金　492<br>その他財源　19<br>一般財源　659 |
| 公民館運営活動費 | 施設管理運営<br>リバグレス猪名川（2コース）<br>公民館講座（13講座・延 903人） | 3,755 | その他財源 |
| 文化体育館運営管理費 | 自主事業の開催（８事業）<br>施設管理運営<br>維持修繕工事費　1,239,000円 | 48,068 | その他財源12,406<br>一般財源　35,662 |
| 図書館運営活動管理費 | 施設管理運営<br>図書購入　9,080冊　12,999,836円<br>図書館システム借上料等　3,797,394円 | 45,742 | その他財源 1,237<br>一般財源　44,505 |
| 人権教育推進費 | 資料収集及び研究調査<br>町人権・同和教育研究協議会助成 | 7,117 | 一般財源 |

（５）保健体育費

学校プール開放事業の監視員業務について、平成２５年度から兵庫県警察本部の通達に従い警備業法の認可を受けた事業者へ委託することとし、児童たちが安全に安心して利用できる環境づくりに努めました。

住民の健康づくり、体力づくり、コミュニケーションづくり等を目的として「いつでも、どこでも、だれでも」気軽にスポーツを楽しめる環境づくりを推進するとともに、スポーツ推進委員、スポーツ委員などの指導者の育成と資質の向上のため、スポーツ教室を実施しました。

Ｂ＆Ｇ海洋センター施設については、温水プールの券売機と入退場システムを更新するとともに、指定管理者による運営を継続的に進め、民間活力とノウハウを活かした運営に努めました。

スポーツ施設については、登り尾公園テニスコートをはじめ、各施設において経年による劣化が生じていることから、利用者が安全に安心して利用できるように、維持修繕工事を行いました。また、健康・体力づくりを支援するため、各小学校区に設立されたスポー

ツクラブ２１の活動支援を行うことで、地域スポーツの場として、身近な場所で気軽にニュースポーツを楽しむ機会の提供に努めました。

さらに、つつじが丘住宅地内の町有地を、「つつじが丘多目的広場」として、スポーツや地域コミュニティ活動の場として活用できるように社会教育施設として新たに整備しました。

学校給食センターでは、学校給食の安全・安心を図るため、給食用物資の選定を厳正に行うとともに、衛生管理の強化と調理員の衛生意識の向上に努めました。

また、老朽化による改修と衛生管理基準に適合させるため、新学校給食センター施設整備工事に着手し、平成２６年１２月末完成に向け、工事進捗に努めました。

主な事業内容は、次のとおりです。

（単位：千円）

| 事業名等 | 事業内容等 | 決算額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 学校施設開放事業費 | 学校プール開放事業委託料<br>5,191,172円（6校実施） | 5,410 | 一般財源 |
| 保健体育総務事務費 | スポーツ教室委託料　614,400円<br>ジュニアリーダー養成講座　10回<br>スポーツクラブ21推進<br>小学校区体育大会支援<br>すこやか体力検定委託料 129,440円<br>町体育協会補助金　1,400,000円 | 4,525 | その他財源　1<br>一般財源　4,524 |
| 彫刻の道マラソン大会費 | マラソン大会実行委員会補助金<br>554,306円 | 970 | 一般財源 |
| 千軒グラウンド・キャンプ場管理運営費 | 施設管理委託料　1,068,000円 | 1,766 | 一般財源 |
| 屋内温水プール管理運営費 | 指定管理委託料　2,300,000円 | 6,855 | その他財源　98<br>一般財源　6,757 |
| スポーツセンター管理運営費 | 指定管理委託料　19,000,000円<br>維持修繕工事費　12,316,500円 | 36,796 | 一般財源 |
| つつじが丘多目的広場管理費 | 施設管理委託料　260,000円<br>維持修繕工事費　7,192,500円 | 7,453 | その他財源　14<br>一般財源　7,439 |
| 学校給食センター管理運営費 | 給食実施　幼稚園（年少）　43日<br>（年長）　92日<br>小学校　185日<br>中学校　186日 | 69,478 | その他財源　449<br>一般財源　69,029 |

１０　災害復旧費

平成２５年９月の台風１８号により、農地６箇所、農業用施設１箇所の計７箇所に被害があり、復旧工事を実施しました。

また、道路３箇所、河川６箇所の被害についても、復旧工事を実施しました。

主な事業内容は、次のとおりです。

（単位：千円）

| 事業名等 | 事業内容等 | 決算額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 農地農業用施設災害復旧費 | 農地　　　６箇所<br>農業用施設１箇所 | 10,279 | 県支出金　4,977<br>その他財源　873<br>一般財源　4,429 |
| 河川等災害復旧工事費 | 柏原７号線(応急仮工事)　L=20.0m<br>柏原５号線　L=10.0m<br>木津４号線　L=6.0m<br>猪渕川　L=27.0m<br>西川（1)　L=26.0m<br>西川（2)　L=23.0m<br>猪名川（1)　L=30.0m<br>猪名川（2)　L=30.0m<br>猪名川（3)　L=24.0m | 14,619 | 国庫支出金　9,364<br>地方債　4,600<br>一般財源　655 |

## １１　公債費

平成２５年度の地方債の償還金は、元金８００，２６２千円、利子９９，１８６千円の合計８９９，４４８千円となっています。

各借入先及び事業別の地方債の現在高等は、次のとおりです。

【借入先別】　（単位：千円）

| 区　　分 | 平成24年度末現在高 | 平成25年度発行額 | 平成25年度償還元金 | 平成25年度末現在高 |
|---|---|---|---|---|
| 政府資金 | 4,536,525 | 245,105 | 578,014 | 4,203,616 |
| 財政融資資金 | 3,344,388 | 245,105 | 431,021 | 3,158,472 |
| 旧簡易保険資金 | 66,559 | 0 | 11,077 | 55,482 |
| 旧郵便貯金資金 | 1,125,578 | 0 | 135,916 | 989,662 |
| 地方公共団体金融機構 | 1,661,861 | 362,733 | 63,103 | 1,961,491 |
| 自治協会 | 20,494 | 0 | 7,765 | 12,729 |
| 市中銀行 | 695,940 | 100,000 | 104,340 | 691,600 |
| 農業協同組合 | 242,440 | 16,700 | 42,440 | 216,700 |
| 県市町村振興協会 | 13,800 | 0 | 4,600 | 9,200 |
| 合　計 | 7,171,060 | 724,538 | 800,262 | 7,095,336 |

【事業別】　（単位：千円）

| 区　　分 | 平成24年度末現在高 | 平成25年度発行額 | 平成25年度償還元金 | 平成25年度末現在高 |
|---|---|---|---|---|
| 1　普通債 | 7,146,912 | 719,938 | 794,712 | 7,072,138 |
| ⑴　総務 | 4,754,217 | 610,338 | 382,552 | 4,982,003 |
| ⑵　民生 | 11,185 | 11,900 | 9,757 | 13,328 |
| ⑶　保健衛生 | 43,386 | 0 | 4,856 | 38,530 |
| ⑷　清掃 | 7,564 | 0 | 4,151 | 3,413 |
| ⑸　農林水産 | 593 | 0 | 593 | 0 |
| ⑹　土木 | 544,201 | 81,000 | 107,721 | 517,480 |
| ⑺　住宅 | 22,425 | 0 | 3,352 | 19,073 |
| ⑻　住宅資金貸付 | 323 | 0 | 323 | 0 |
| ⑼　消防 | 293,966 | 16,700 | 12,240 | 298,426 |
| ⑽　教育 | 1,469,052 | 0 | 269,167 | 1,199,885 |
| 2　災害復旧債 | 24,148 | 4,600 | 5,550 | 23,198 |
| ⑴　土木 | 24,148 | 4,600 | 5,550 | 23,198 |
| 合　　計 | 7,171,060 | 724,538 | 800,262 | 7,095,336 |

１２　諸支出金

基金の平成２５年度中の増減及び平成２５年度末現在高は、次のとおりです。

（単位：千円）

| 区　分 | | | 平成24年度<br>末現在高 | 平成25年度<br>中の増 | 平成25年度<br>中の減 | 平成25年度<br>末現在高 |
|---|---|---|---:|---:|---:|---:|
| 積立基金 | | 財政調整基金 | 2,524,350 | 194,519 | 0 | 2,718,869 |
| 積立基金 | | 減債基金 | 919,885 | 7,495 | 240,561 | 686,819 |
| 積立基金 | 特定目的基金 | まちづくり基金 | 2,072,307 | 41,793 | 785 | 2,113,315 |
| 積立基金 | 特定目的基金 | 福祉基金 | 208,341 | 728 | 245 | 208,824 |
| 積立基金 | 特定目的基金 | 奨学基金 | 31,594 | 50,000 | 61 | 81,533 |
| 積立基金 | 特定目的基金 | 都市計画事業基金 | 0 | 24,472 | 0 | 24,472 |
| 合　計 | | | 5,756,477 | 319,007 | 241,652 | 5,883,832 |

※　奨学基金（特別会計）を含む。